

三 次

奥田元宋・小由女美術館

2006 (平成18) 年
4月15日 OPEN

開館まであと95日
(1月10日現在)

広報みよし
2006.1.10 vol.22



1月号

年頭のごあいさつ

新春放談

夢はかなう～プロ野球選手 誕生

みよし風味 vol.10

くせになる味 君田の葉わさび



三次市長
吉岡 広小路



合併後の地方公共団体（＝三次市）の生き残り方を真剣に考えた一年でした。多少、地方交付税や補助金が削減されたとしても、国や県に対してのおねだりの体質を改め、自主財源のもとに自らの政策を自己責任で決定できる自治体

新年明けましておめでとうございます。旧年中、市民の皆様には、協働のまちづくりを進める中、大変お世話になりました。特に国の三位一体改革が進む中で、

三次市議会議長
伊達 亮 詞



に心からお礼を申し上げます。さて、昨年は合併2年目を迎えて、三次市議会では、「開かれた市議会」を基調として、情報の公開と議会の機能強化、活性化に取り組み、一般質問の「対面型・一問一答方式」の実施や市民の皆様の声の反

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、新たな思いで新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。旧年中は、私どもの議会活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜りましたことに

C O N T E N T S

年頭のごあいさつ	2
新春放談 夢はかなう～プロ野球選手 誕生	4
みよしの話題 カーブ選手らと野球教室 吉舎町で花文字年賀状づくり 市内各地で駅伝 外国人が『日本語』でスピーチ 中央病院で絵手紙教室 第21回三次義士祭 第3の味をめざして 大根燻製作り	5
子どもたちはみんなで守る！	8
地域懇談会レポート (仮称) まちづくり基本条例検討委員会だより vol.6「条例原案が完成」	10
奥田元宋・小由女美術館だより ほか	12
ケーブルテレビの試験放送が始まります	13
お知らせ	14
人口・気象・求人 ほか	23
みよし風味 vol.10 くせになる味 君田の葉わさび	24

年頭の ごあいさつ

に生まれ変わらなければなりません。地方分権ではなく、地方主権を勝ち取るために、広島県からも昨年だけで77項目、合計で142項目の権限移譲を受け(※)、住民の皆様へサービスを直接かつ迅速に提供させていただきながら、行革(行財政改革)や三次市の体質改善に努めてきました。

また、236の公共施設の管理運営を、指定管理として民間にお任せすることにしました。これは、地域の自治組織の皆さんのご協力もいただく中で、本来の姿である「たっくさんの市民の皆さんに利用いただける公共施設」に変わっていくことが最大の目的です。

しかし、合併も権限移譲も行革も、すべて「手段」であって「目的」ではありません。誇りの持てる三次市、住みたい三次市として、市民の皆さんはもちろんのこと、市内外に三次をPRしていかねばなりません。平成16年度、三次には163万人の入込観光客がありました。4月15日のオープンが決まった「奥田元宋・小由女美術館」や、秋に竣工予定の「灰塚ダム」と併せ、既存の施設やイベントを上手に組み合わせ、さらに多くの観光客を誘致

し、三次市の知名度を上げていきたいと思えます。

子育て支援や学力向上、高齢者を中心とした健康づくり等々、数多くのプロジェクトも進行中です。また、今年4月開局(旧三次市地域・布野町)のケーブルテレビも活用しながら、情報開示・情報発信を積極的に行ってまいります。

「みよし夢ビジョン100年会議」では、中高生も含め、たくさんの方の皆さんから数多くの『夢』をいただきました。それら『夢』の一つでも多く実現できるように頑張ることをお誓いするとともに、皆様の御多幸を念じております。

本年もよろしく願います。

※権限移譲について

広島県から、平成17年4～10月に77項目権限移譲されました。平成21年度までには142項目の権限が三次市に移譲される予定です。さらに、現在三次市主導で、新たな権限移譲の項目を開拓するよう取り組んでいます。

映など、市民と共に歩む議会に努力してまいりました。

三位一体改革など地方分権改革の中で、「自らのまちは、自らでつくる」自己決定・自己責任の分権時代を迎え、議会の果たす役割の重要性が問われております。

今後の地方自治の最大の課題は、少子高齢化時代における地方自治のあり方であると考えております。現在、約1億2千8百万人の日本の人口が、2100年には、半分の6千万人台に減少するとの将来人口推計があります。このことがもたらす影響は、真に深刻なものがあり、経済、財政、年金、医療、福祉など社会生活全般に大きくかかわってきます。これに備えた社会の構築を必要とすることが地方自治の原点に立ち返って自治体改革に取り組む必要があります。

私ども38名の議員は、社会の情勢を見極め、市民の皆様の期待に応えるべく、新市のまちづくりに努力していく決意でございますので、引き続きご指導ご鞭撻をお願いいたします。

この一年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、ご健勝とご繁栄を心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

そよぎ えいしん
梵 英心さん（広島東洋カープ入団）× 市長

夢はかなう

三次生まれ、三次育ちの野球少年が、夢をかなえました。

昨年末広島東洋カープに入団した三次町の梵英心さん（25歳）。三次高等学校出身で、来期の活躍が期待されています。これで三次市出身の現役プロ野球選手は4人となりました。

嬉しい報告を手に帰郷された梵さんに市長がお話を伺いました。



▲12月28日、三次市へ転入

三次の思い出に感謝

市長 小・中・高校と三次ですよね。

梵 はい。三次小、三次中、三次高校です。小学校から高校まで楽しくて、それはすごく感謝しています。

市長 梵さんが三次高校の野球部に入ったときには、部員が少ないなど苦しい時期でした。そのときからの付き合いなので、弟のような気がします。

有言実行で自分にプレッシャーをかける

市長 梵さんと同級生の永川選手が広島東洋カープに入団したとき「僕もプロになる」と言っていました。気が強いからプロ向きでしょう。

梵 よく気が強いと言われるんですが（笑）。目標を言うのは、自分にプレッシャーを与えながら良い方向に持っていきたいからです。



▲母校の活躍を報じる新聞記事を熱心に読まれていました。

三次でプレーする環境を

市長 この12月議会で、野球場の設計について議決いただきました。三次にもプロ野球の公式戦ができるような環境ができます。

梵 それはとてもいいですね。楽しみです。ぜひ三次に野球場がほしいです。

市長 子どもたちの野球教室など、ぜひ凱旋してください。

三次っ子に伝えたいこと

市長 三次高校がこの夏、甲子園の広島予選で準優勝しましたね。

梵 あの活躍はすばらしかったです。

市長 たくさんの中学生



▲新しいサインを手に。三次高校野球部ユニフォーム（写真後部）を見て「懐かしい」。

が三次高校で、そして一条監督のもとで野球をしたいと思っています。夢をかなえるために大切なことはなんだと思いますか。

梵 あきらめないことです。「もうひとふんばり」をするかしないかで、結果は違います。最後まであきらめないで、続けていってほしいです。

市長 三次の子どもたちにメッセージをもらえますか。

梵 都会に出た者として、「地元がいいよ」ということを一番伝えたいです。学校はできる限り三次で過ごしてほしい。三次のまちであまり若い人を見なかったのですが、活気が出るようにしたいです。

みよしの 話題

カープ選手ら と野球教室

12月4日(日)、小雪がちらつく中、君田グラウンドで、「三次市野球教室 in きみた」が、実行委員会の主催で開催されました。途中、天候悪化のため、場所を君田小学校体育館に移動しての野球教室となりましたが、君田少年野球クラブをはじめ、三次市内から12チーム250人余りの少年選手、指導者、保護者の方々が熱心に受講されました。

講師には広島東洋カープから栗原健太さん(内野手)、熊沢秀浩さん(1軍バッテリコーチ)、山内泰幸さん(2軍投手コーチ)、松原慶



直さん(アスレチック・トレーナー)の4人の指導者を迎え、基礎トレーニングからプロの技まで3時間余りにわたって、手取り足取り教えてもらいました。将来は、この教室の受講者の中からもプロ野球選手が誕生するかも知れませんね。

今後の広島東洋カープの健闘と子どもたちの大いなる躍進を期待します。

みよし運動公園 屋内テニスコート愛称募集

市では、東酒屋町のみよし運動公園に、屋内4面、屋外8面のテニスコートを建設中で、今年春のオープンを予定しています。

アーチ型の屋根は鉄骨と鉄板、壁はコンクリートです。また、建物の高さを抑えることで、周辺の景観を大切にしたい設計になっています。

三次の新たなスポーツ拠点として、多くの方々に愛される施設をめざしています。イメージ図を参考に、愛称を考えてください。たくさんのご応募をお待ちしています。

1 応募資格
市内在住の方。一人で複数の応募も可能。

2 応募方法

はがきに、屋内テニスコートの愛称、名前、性別、住所、年齢、電話番号を書いて応募してください。メールまたはFAXでの応募も可能です。

3 応募期限 1月25日(水)
4 愛称および採用者は市のホームページで発表します。

出合いの広場シンボルツリー設置に ご協力いただきありがとうございました



三次消防署前(十日市東)にシンボルツリーが点灯しました。

市民の皆さんから1142件ものお志をいただき、本当にありがとうございました。

毎日皆さんの1球が点灯しています。ぜひご覧ください。

出合いの広場活性化実行委員会 事務局(建設部みらい都市室内)

▼完成イメージ



❓ 問い合わせ・応募先
〒728-1850
三次市十日市中二丁目8-1
三次市建設部みらい都市室
☎(0824)621-6160
☎(0824)621-6166
✉ toshi@city.miyoshihiroshima.jp

吉舎町で花文字年賀状づくり

12月25日(日)、吉舎町敷地で敷地自治振興会のみなさんによる葉ボタンの「花文字年賀状」が完成しました。

12回目を迎える今回は、雪が残る中1000人を超えるみなさんが作業されました。約700株の葉ボタンを並べて作られた「元氣な敷地2006」と干支の戌の絵が、正月の帰省客を温かく迎えました。



市内各地で 駅伝

晩秋から初冬にかけての駅伝シーズン、三次市内でも三次駅伝や作木駅伝などの駅伝大会が行われました。

甲奴町では12月11日(日)、第49回町内スター式駅伝が、7区間20・4kmのコースで開催されました(写真)。この大



▼出場者の皆さん(前列が受賞者)

会は、全国高校駅伝や全国実業団駅伝で活躍した多くの選手を輩出しており、三次駅伝(52回)に次ぐ歴史を誇る駅伝です。
甲奴町内5地区から8チーム56名の選手が参加し、沿道から多くの声援を受け、一本のタスキに地域の絆を託して健脚を競いました。

また、来年は50回を迎える節目の大会で、地域の皆さんは今から楽しみにしておられます。

外国人が『日本語』でスピーチ

12月3日(土)、財団法人三次国際交流協会の主催で「第2回外国人によるスピーチコンテスト」がみよしまちづくりセンターで開催されました。

県内各地から8名の出場者があり、各自5分間の制限時間で、日本での生活体験や自国の紹介などをテーマに熱弁が繰り広げられました。



- | | | |
|----------------|-----------------------|-------|
| ★ゴールドアワード (金賞) | ジェン
任 麗潔さん (中国) | 広島市在住 |
| ★シルバーアワード (銀賞) | ジョン
丁 英淑さん (韓国) | 広島市在住 |
| ★ブロンズアワード (銅賞) | シャオ
肖 黎さん (中国) | 庄原市在住 |
| ★特別賞 | ヤマ
山出 べべさん (フィリピン) | 広島市在住 |

中央病院で 絵手紙教室

新年のご挨拶を絵手紙で描く体験会を、三次中央病院で12月7日(水)に開催しました。

体験会は患者様やお見舞いの方など15人ほどが参加。真っ白なハガキに筆の頭を持ち、下書きなしで絵や言葉を描いていく一発勝負にはじめのうちは不安顔でしたが、終わってみると、「楽しかった!」「展示を見ると目が変わる」と明るい笑顔で大喜びさ



れていました。

指導に当たられた日本絵手紙協会の方は「私たちが癒されて嬉しいです」と話され、皆さん満足された体験会となりました。

第21回 三次義士祭

三次町の鳳源寺は浅野藩の菩提寺です。初代浅野藩主長治の娘の阿久里姫は、忠臣蔵でおなじみの浅野内匠頭長矩の妻となる前、6歳まで三次で暮らしており、鳳源寺には遺髪塔があります。

12月11日(日)には三次ライオンズクラブ主催で「三次義士祭」が行われました。

義士堂での義士法要や境内での出店などには大勢の方がおいでになり、忠義の義士に思いをはせる一日となりました。



漬物にひと工夫 大根燻製作り



三和町羽出庭の坂田尚也さんは、約12年前から大根などの燻製をしております。

燻製をはじめたきっかけは、秋田の名産「いぶりがっこ」をいただいたから。少ない塩で長期保存ができる燻製に魅せられたそうです。

以来、JA三次三和支店の燻製小屋を借りて大根を燻製にして、その大根を漬物に加工し「三次きんさい館」や庄原市のホテルなどに出しておられます。燻製漬物は、燻製で殺菌しているため減塩となり、好評だそうです。

現在、若い人に燻製法を伝授中とのこと。しっかりと根付くといいですね。

子どもたちは みんなで守る！



▼「減らそう犯罪」みよし安全なまちづくり推進
連絡協議会で取り組みを協議（12月6日）



子どもたちが被害にあう事件が多発している中、三次市では12月6日(火)に「子どもの安全」緊急アピールを発表し、広く呼びかけを行いました。
家庭・地域・学校・警察・行政が一体となり、三次市全体で子どもたちの安全を守っていきましょう。

“子どもの安全”緊急アピール（全文） 「みんなで守ろう！子どもの安全」～子どもは地域の宝～

去る11月22日に広島市安芸区において、小学校1年生の児童が下校中に殺害され、12月2日には下校途中に行方不明となっていた栃木県今市市の小学校1年生の児童が殺害され遺体で発見されるという痛ましい事件が起きました。

夢や希望を抱いた幼い命が無残に奪われたことに対する悲しみとともに、二度とこうしたことが繰り返されることのないよう、子どもの安全を守る環境づくりに取り組む決意を新たにしています。

市では、これからも学校における防犯訓練などにより子どもの危険を回避する能力を育てるとともに、保護者、地域住民への子どもの安全に関する情報の迅速な提供や、登下校時におけるあいさつ運動、パトロール活動など地域全体で子どもを守る活動が広がるよう積極的に支援を行い、子どもの安全が確保できるよう取り組んでいきます。

市民の皆様も、家庭・地域・学校・警察・行政が一体となった子どもを犯罪被害から守る取り組みに一層のご協力をお願いします。

『地域の子どもの安全は地域で守りましょう』

- ・地域活動グループなどで防犯パトロールや日常のあいさつ、声かけ運動を行うほか、子どもを守るために登下校時に合わせて散歩や買い物をするなど、一人ひとりができることから取り組んでいきましょう。
- ・「子ども110番の家」への協力など目に見える形で子どもを守る姿勢を示しましょう。

『子どもたちに犯罪から身を守る意識を育てましょう』

- ・家庭においても、知らない人にはついていけない、連れていかれそうになったら大声を出すなど、日頃から子どもへの指導をお願いします。
- ・犯罪被害に遭いやすい地域の危険箇所を子どもと大人が点検する「地域安全マップ」を学校・家庭・地域で協力して作製することにより、子どもの危険を回避する能力を高めるとともに、地域の安全環境の改善につなげましょう。

平成17年12月6日

三次市長 吉岡 広小路
三次市教育長 藤川 寿
三次警察署長 宇塚 良治

「減らそう犯罪」みよし安全なまちづくり推進連絡協議会長 上田 憲昭



三次市の取り組み

公用車を活用 「こども110番安全パトロール」

三次市では、平成17年6月1日から、特殊車両などを除く公用車100台の両サイドへ「こども110番安全パトロール中」のステッカーを貼付しています。ステッカーを貼った公用車を業務を通じて走行させることで、防犯意識の啓発や犯罪の未然防止を図るとともに、犯罪の現場や事件・事故に遭遇した際には通報や被害者の安全確保のため一時保護を行う取り組みをしています。

また、学校で作成に取り組んでいる「地域安全マップ」をはじめ、暮らしの安心・安全に関わる各種情報を、ホームページでいつでもご覧いただけるよう準備を進めています。

これにより、関係機関の情報も含め、迅速に情報提供ができるようになります。

■学校へ防犯カメラ設置

平成18年度には、学校への不正侵入者を早期発見するなどの学校内の防犯強化に取り組むため、市内のすべての小・中学校に防犯カメラを設置します。

運用は今年6月からを予定しています。

■学校で「地域安全マップ」づくり

三次市教育委員会は、市内全41小中学校に地域安全マップ作成などに取り組むよう通知しました。地域安全マップは、地元の協力を得ながら、危険箇所などを把握し、安全確保に役立てようというものです。

田幸小学校では、子どもたち自身が地域を回って、聞き取り調査や写真撮影を行いました（写真）。



「子どもの安全を守る」 取り組みについて

1 家庭への啓発

家庭において、知らない人にはついていけない、連れていかれそうになったら大声をだすなど、日頃から子どもへ指導しましょう。

2 地域活動

一人ひとりができることから取り組み、地域の子どもは地域で守りましょう。

- ・防犯パトロール活動
- ・日常のあいさつ運動、声かけ運動
- ・登下校時に合わせて散歩や買い物をする
- ・「子ども110番の家」への協力など

3 学校における防犯訓練

学校における防犯訓練などにより子どもの危険を回避する能力を育てましょう。

4 地域安全マップの作製

地域安全マップを学校・家庭・地域で協力して作製することにより、子どもの危険を回避する能力を高めるとともに、地域の安全環境の改善につなげましょう。

5 情報連絡網

子どもの安全に関する情報が保護者や地域住民に迅速に行き渡る連絡網を整えましょう。



▲朝の声かけ運動も、以前から各地域で行われています。

地域懇談会レポート

～みんなの想いを「(仮称)まちづくり基本条例」へ～

9月2日から10月26日までの間、住民自治組織と共催し、市内51会場で地域懇談会を開催しました。今年度は、「(仮称)まちづくり基本条例」に市民の想いを反映させていくことを目的としました。

延べ1,162人の市民の皆さんが参加された地域懇談会の主な意見を紹介します。

詳細については、自治振興室（まちづくりセンター1階）、さわやか市民室（市役所東館1階）、各支所と三次市ホームページでご覧いただけます。



**まちづくりの
考え方に関すること**

- 協働のまちづくりや、住民主体のまちづくりの重要性については理解できる。しかし、これまで行政に頼っていたので、戸惑いもあり不安もある。
- これからは、自分たちの地域は自

ら考え、一人ひとりがよく考えて行動する必要がある。

**まちづくり基本条例の
内容に関すること**

- 情報公開を十分行なうよう、条例に明記する必要がある。
- なじみやすい名称と、分かりやすくやわらかい表現にしてほしい。
- 基本条例の制定は必要であり期待する。運用面についてもしっかりと議論してほしい。

**まちづくり基本条例の策
定(手法)に関すること**

- もつと意見を出し合える機会をつくってほしい。
- 「どのようなまちへ住みたいか」という分かりやすい問いかけから議論に入ってほしい。
- 懇談会での意見を条例づくりに反映してほしい。

**地域と市の
役割分担に関すること**

- 住民、議会、市の相互理解と信頼関係が必要である。
- 市は地域リーダーの育成に取り組

んでほしい。

**地域の新たな取り組みに
関すること**

- 地域資源を生かしたコミュニティビジネスに取り組みたい。
- 地域の高齢化がすすみ、一人暮らし世帯が増加する。地域として取り組みを考えている。



市政全般に関すること

- 情報公開を今以上にしてほしい。
- 大きな声をした者には早く対応するといった風潮はよろしくない。
- 行政と民間が連携して行なう事業が、今後さらに必要である。



地域別参加者		
地域名	会場数	参加者数
三 次	12	387人
君 田	7	106人
布 野	4	78人
作 木	3	92人
吉 舎	6	143人
三良坂	10	209人
三 和	4	59人
甲 奴	5	88人
合 計	51	1,162人

皆様からいただいた意見は、「(仮称) まちづくり基本条例検討委員会」の議論に反映しています。

❓問い合わせ先

自治振興部自治振興室自治グループ (まちづくりセンター内)

☎(0824) 64-0091 ☎(0824) 64-0067

「市民協働型」のまちづくりへ

(仮称) まちづくり基本条例検討委員会だより

vol. 6 「条例原案が完成」

ついに出来ました！ 条例の原案

検討委員会では、市民の意見を反映しながら熱い議論で作成した条例の原案を、三次市ホームページなどで公表させていただきました。

市民の議論でつくるといった、今までにない手法での条例づくりであり、委員の中には、条例作成に携わったものはおらず、できるだけ多くの市民の皆さんに納得してもらえよう、条文の表現などに大変苦労しました。

今後、各地域で議論をいただき、前文へ三次の方言を入れたり、分かりやすい条文に仕上げたりしていきたいと思えます。市民の思いを込めた条例になるよう、この原案に多くのご意見をいただきたいと思います。

市民フォーラムを開催！

市民の皆さんの関心や理解を深めていただくために、市民フォーラムを開催します。

「みんなで育てよう！みんなの条例」をテーマに手づくりの内容にしたいと思います。

多数の参加をお待ちしています。

市民フォーラム
日時 1月28日(土) 13時30分
場所 みよしまちづくりセンター

コラム 「私の思い」 ④

「まちづくり」って何だろう？ そんなところからスタートした委員会でした。

私たちから次の世代へと、幸せに暮らしていくための「道しるべ」となるような、そんな「まちづくり基本条例」をめざして議論してきました。

市民の声を反映した手づくりの条例に心がけ勉強や議論を重ねながら素案作りが終了し、現在、仕上げの作業に取り組んでいます。



松島 委員

市民による手づくり条例を目指しています

❓問い合わせ先 自治振興部自治振興室自治グループ

☎(0824) 64-0091 ☎(0824) 64-0067

✉jichi@city.miyoshi.hiroshima.jp

条例の原案は三次市ホームページ、市役所東館(さわやか市民室)、まちづくりセンター(自治振興室)、各支所で閲覧できます。

「みよし紅葉まつり」コンテスト結果発表

「第6回みよし紅葉まつり」の一環として行われた写真・俳句コンテストの入賞者が決まりました。

皆さん、おめでとうござい
ます。

■写真コンテスト

「三次市の紅葉スポットをあなたの視点で紹介してください」と呼びかけ、広く作品を募集したところ、三次市内外から26名、55作品の応募がありました。

1 三次市 市長賞

若床武清さん（穴笠町）

『三次の名所秋の尾関山』

2 三次市観光協会 会長賞

千葉宏治さん（甲奴町）

『地蔵様の秋』

3 三次商工会議所 会頭賞

田邊ゆかりさん（三次町）

『恋人達の散歩道』

4 三次市文化連盟 会長賞

亀岡肖一さん（三次町）

『射光』

5 中国新聞社賞

鳥谷明生さん（十日市西）

『八幡神社秋景』

6 紅葉まつり実行委員会 委員長賞

委員長賞

飯崎葉子さん（廻神町）

『こもれび』

7 ほのぼの賞

菅 昭和さん（十日市中）

『紅葉の下で』

■俳句コンテスト

11月12日(土)と20日(日)の2日間、『モミジ』をテーマにイベント会場本部席に投稿箱を設置して、広く作品を募集しました。三次市内外から16名38句の応募がありました。

1 三次市 市長賞

植敷光浩さん（十日市南）

『もみじの葉子の手にのせる親子づれ』

2 三次市観光協会 会長賞

林 敏明さん（向江田町）

『また一葉風がさらってゆくもみじ』

3 三次市文化連盟 会長賞

山田安男さん（三次町）

『霧晴れて尾関の山の紅葉かな』

4 三次市商工会議所 会頭賞

関廣イチエさん（三次町）

『もういちどふり返り見るもみじかな』

4 三次市商工会議所 会頭賞

関廣イチエさん（三次町）

『もういちどふり返り見るもみじかな』

4 三次市商工会議所 会頭賞

委員長賞



Okuda Genso Sayume Art Museum Information

オープン・イヤーズの 幕開け

奥田元宋・小由女 美術館だより VOL.21

カウントダウン 始まる

今年4月15日(土)の開館日
まで100日を切り、
いよいよカウントダウン
の始まりです。

新春5日(木)には、奥田

小由女先生をお迎えし、
開館100日前イベント
を開催。新春放談では、
美術館へふくらむ夢を
語っていただきました。

また、みよし児童合唱
団のみなさんによる合唱
のもと、カウントダウン
ボードの除幕を行い、全
国デビューに向けて力強
くスタートしました。

美術館サポート メンバー募集

奥田元宋・小由女美術
館を支えていただく
サポートメンバーの募
集を、1月から開始しま
した。これは、美術館を
支援いただき、皆さんに
より美術館を身近に感じ
ていただくための制度で

特典いっぱい！サポートメンバー

区分	個人通常	個人特別	法人
年会費	3,000円	10,000円	50,000円
特典	常設展	無料	無料(同伴者含) 年5名まで無料
	企画展	年2回まで無料	無料(同伴者含) 年5名まで無料
	シヨップ等	5%割引	
	イベント	—	イベントやコンサート等への優先参加

メンバー限定の優待特
典をご用意して、皆さん
のご入会をお待ちしてい
ます。
詳しくは、下記までお
問い合わせください。
開館まであと少し。一
足早く美術館に参加しま
せんか。

❓問い合わせ先 財団法人 奥田元宋・小由女美術館事務局
東酒屋町456番地2 (三次市情報処理システム準備室2階)
☎(0824) 65-0010 FAX(0824) 65-0012
✉seisaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

「奥田元宋回顧展—小由女とともに—」開催

- ・なんば高島屋（大阪） 1月18日(水)～1月31日(火)
- ・京都高島屋 2月23日(木)～3月6日(月)

ボランティア募集！

美術館をもっとたのしみたいあなたへ…

受付、作品解説、資料整理、イベント運営…。
美術館を支える一員としてみなさんもぜひご参加
ください。

いよいよ本番間近!! ケーブルテレビの試験放送が始まります



平成18年4月の第1期開局（旧三次市・布野町）に向け、1月からケーブルテレビの試験電波を送信します。外壁までの引込工事および建物内配線工事が完了後、視聴できます。試験放送は、開局後送信する番組の一部です。試験放送期間中は利用料はかかりません。



地上デジタルテレビ放送 三次市で平成20年末から開始

地上デジタルテレビ放送が三次市では平成20年末から開始されます。（平成17年12月1日 中国総合通信局発表）

	平成20年末	平成23年7月
アナログ電波	アナログ電波およびデジタル電波	デジタル電波

地域情報満載！コミュニティチャンネル…

コミュニティチャンネル1

市内各地域の毎日の出来事やイベント、生活に役立つ新鮮な情報をお届けします。
放送予定内容の一部

講演会・セミナー

市内で開催される子育てに関するものなど、今までは参加しなければ聞けなかった講演会・セミナーを放送。

ピオネットニュース

現在のテレビ放送では見ることができない市内で開催される行事・イベントにあわせ、生活を支援するお知らせなどを日替わりで放送。

頑張れスポ少年！

各地区のスポーツ少年団を普段の練習風景から試合までくまなく紹介。その他、市内各地域で頑張る市民が主役の企画番組。

投稿ビデオ

ホームビデオで簡単に撮影されたものでも市民が撮影した映像をお届けする番組。

農業情報番組

時期にあわせた農作物の管理方法、地産地消などの営農に関する情報番組。

県内ケーブルテレビ局番組

県内のケーブルテレビ局で放映されている番組を紹介。自宅のテレビで近隣の情報をキャッチ！

頑張れ
スポ少年！



ピオネット
ニュース



講演会・
セミナー



投稿ビデオ



農業情報番組



県内ケーブル
テレビ局番組



〔画像提供〕
株ふれあいチャンネル

コミュニティチャンネル2

地域のイベント開催情報から生活を支援するお知らせを文字と静止画像でお届けします。

○地域芸能発表会開催
とき ○年○月○日
ところ ○○○○
出演団体 ○○神楽団体



文字情報番組の画面イメージ

問い合わせ先

総務企画部情報室CATVチーム ☎(0824) 62-6168 ✉jouhou@city.miyoshi.hiroshima.jp
株三次ケーブルビジョン（三次市十日市東5-19-1） ☎(0824) 65-2211 FAX(0824) 65-0066

MIYOSHI お知らせ 掲示板

Miyoshi
City
Information

償却資産の 申告について

固定資産税は、土地・家屋を所有している人以外に、償却資産を所有している人も対象となる税金です。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を1月末日までに申告してください。

住宅用地の申告・家屋 取り壊し届について

家屋の4分の1以上を居住用に使っている建物用地は、「住宅用地」として課税標準額が軽減されます。

住宅用地の申告書は一度提出されるだけで、申告事項に変更が生じない限り再提出の

必要はありません。住宅用地として使わなくなった土地は、「住宅用地適用除外申告書」を提出してください。また、家屋を取り壊した場合は、「家屋取り壊し届」を提出してください。

❓ 問い合わせ先
財務部課税室資産税グループ
☎(0824) 6216124
FAX(0824) 6216137
✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

◎市・県民税申告相談受付のお知らせ

申告相談 2月16日(木)～3月15日(水)

2月16日から市・県民税の申告相談が始まります。申告は皆さんの昨年中の所得を決定し、新年度に課税する市・県民税や国民健康保険税などの基礎になる大切な届けですので、忘れずに指定の会場で申告しましょう。

次の内容を、広報みよし1月号の折り込みチラシに記載していますのでご覧ください。

- 申告受付会場および日程表
- 申告しなければならない人
- 申告に必要なもの
- 申告しなくてもよい人
- 申告についてのお願い
- 農業所得の申告について

◎農業所得を申告される皆さんへ

農業所得の集約について折り込みチラシに記載していますので必ずご一読いただき、チラシ別紙の月別集計表にとりまとめの上、申告会場にお越しくください。また、計算方法や必要経費のことなどでご不明な点がございましたら、お早めにご相談ください。

●国民健康保険税…7期

納期限は1月31日(火)です。

納税相談はいつでも気軽に
財務部収納室（市役所本館1階）へ

❓ 問い合わせ先

財務部課税室市民税グループ

☎(0824) 62-6122

FAX(0824) 62-6137

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

財務部収納室収納グループ

☎(0824) 62-6127

FAX(0824) 62-6352

✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

1月の納税

申告は、自分で書いて、お早めに。

税務署では、土曜、日曜、祝日の窓口業務を行っておりませんが、申告書は税務署の時間外収受箱に投かんするか、郵送などにより提出できます。

納税には、安心、便利な口座振替をご利用ください。

振替日：所得税 4月20日(木)

消費税・地方消費税 4月27日(木)

- 税務署や各種説明（相談）会場では、申告書を作成される方のために記載方法などのアドバイスを行っています。
- 申告書の作成を第三者に依頼される際には、にせ税理士にご注意ください。

確定申告期間は

所得税	2月16日(木)から3月15日(水)
個人事業者の消費税・地方消費税	1月4日(木)から3月31日(金)
贈与税	2月1日(木)から3月15日(水)



広島国税局ホームページアドレス
<http://www.hiroshima.nta.go.jp/>



広島国税局・税務署

水道管の凍結にご注意ください

気温がマイナス4度以下になると水道管が凍ったり、破裂したりすることがあります。水道管にタオルを巻きつけるなど凍結防止に努めてください。

■水道管が凍ったときは、凍った部分にタオルや布巾をかぶせ、その上からぬるま湯をかけてください（ひび割れや破裂することがありますので熱湯を直接かけないでください）。

■ひび割れや破裂がありましたら、元栓を閉めて、水道局指定の水道工事店にご相談ください。

水道の検針にご協力ください

水道料金は、検針でメーターの数字を確認することにより決まります。

この季節は雪が降り、メーターの位置を確認するのが困難になり、いつもより検針に時間がかかります。

除雪されるときは、メーターボックスのうえに雪を積まないように、水道の検針にご協力をお願いします。

検針月	検針地区
2月	旧三次市 三良坂町
3月	右記以外の町

給水車を導入

水道局では、災害時の応急給水および断水などの緊急対応のため、4トン給水車を導入しました。この給水車は最



大容量3700リットルで、タンク後部から一度に5箇所の蛇口から給水することが可能です。

お問い合わせ先
建設部水道局
フレッシュ水道室
業務グループ
☎(0824)6214843
FAX(0824)6218111
✉suidou@city.miyoshihiroshima.jp

受講生募集

●女性のための ステップアップセミナー

それぞれの個性を發揮しながら、お互いに支えあう「男女共同参画」の視点を学び、地域のリーダーとして活躍していける力をつけるための講座です。自ら体験しながら学ぶワークショップ方式も取り入れ楽しく研修します。

第1回 2月4日(土)

いま、自分らしく生きることと、男女共同参画の基本を学ぶ

第2回 2月18日(土)

女と男の歌謡曲 くメデイアに潜む男女の違いを発見する

第3回 2月25日(土)

地域のゲンキと私の役割を手をつないで一歩ずつ
*時間はいずれも13時30分～15時30分
場所 三次市生涯学習センター 2階 視聴覚室
講師 広島市男女共同参画推進員
定員 30人
締め切り 1月27日(金)
※託児があります(事前に申し込んでください)

●男性のための 自分探しセミナー

忙しさにまぎれて本来の自分を見失ってはいませんか？ 普段あまり体験しない禅などを通して、新しい自分を発見してみませんか。

第1回 2月10日(金)

自分をみつめる
「禅と講話」
講師 鳳源寺住職 和田 牧生さん

場所 三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール
第2回 2月24日(金)

お菓子づくり挑戦
「ロールケーキ」

第3回 3月10日(金)

人生の楽しみ方
「講演とグループディスカッション」
講師 中国新聞社記者 石田 信夫さん
場所 三次市生涯学習センター 2階 視聴覚室
*時間はいずれも19時～21時
定員 25人
締め切り 1月27日(金)
※託児があります(事前に申し込んでください)



講師 安藤秋子さん
場所 三次市生涯学習センター 3階 調理室
材料費 500円

申し込み・問い合わせ先
市民生活部ひとづくり推進室
ひとづくりグループ
☎(0824)6412832
FAX(0824)6218111
✉hito@city.miyoshihiroshima.jp

平成18年度 奨学生募集について

三次市教育委員会および
（財）三次市教育振興会では、平
成18年度の奨学生を募集しま
す。

〈三次市教育奨学金〉

●対象者

高等学校、中等教育学校後
期課程、高等専門学校、短期
大学、大学、盲・ろう・養護
学校高等部、専修学校の高等
課程および専門課程に在学ま
たは入学予定の人

●所得基準

父母等の所得が、市が定め
る基準額以下であること（世
帯構成要件など、世帯により
控除額が異なります）

●その他の要件

- ① 父母等が1年以上三次市に
居住していること
- ② 父母等が市税を完納してい
ること
- ③ 他の奨学金を受けていない
こと
- ④ その他修学のため、市長が
特に認めた場合

●貸付利息

無利息

●返還期間

17年以内（貸付総額により
異なります）

●返還免除

奨学金の返還が始まり5年
以上三次市に居住したとき、
それ以降の返還金を免除しま
す。

●受付期間

2月1日(水)～4月17日(月)

●貸付月額（例）

- ・ 国立高等学校自宅通学 1万3千円
- ・ 私立高等学校自宅外通学 2万5千円
- ・ 国立大学自宅外通学 3万4千円
- ・ 私立大学自宅外通学 4万3千円
- ・ 私立短大・専修学校
（専門課程） 4万円

〈（財）三次市教育振興会〉

●対象者

高等学校・大学の入学予定
者および在学生

●資格

- ① 本人または保護者が三次市
内に住所を有すること
- ② 学業等が優秀であること
- ③ 経済的な理由で学資の支払
いが困難であると認められ
ること
- ④ 他の奨学金を受けていない
こと

●募集人員

若干名

●奨学金の年額

高等学校生 9万6千円
大学生 24万円

●受付期間

2月1日(水)～4月17日(月)ま
で

※（財）三次市教育振興会の奨学
金は給付制度ですので、返還
の必要はありません。

❓ 問い合わせ先

教育委員会 教育企画室
教育企画グループ
☎（0824）6216182
FAX（0824）6216288
✉ kyouiku@city.miyoshihiroshima.jp

せんせいバンク

登録募集

【臨時的任用教員

（教諭・講師）人材リスト】

三次市教育委員会は、小中
学校で勤務する臨時的任用教
員として「せんせいバンク」
に登録していただける方を募
集します。

○登録種別

① 教諭（一定期間終日勤務を
していただけの人）

② 講師（教科の授業を1日3
～5時間程度行っていただ
ける人）

○応募資格

小学校または中学校の教員
免許状を所有する人（平成18
年3月までに取得見込みを含
む）

○応募方法

所定の登録用紙に記入し、
直接または郵送、電子メール
にて提出してください。

登録用紙は、教育委員会事
務局または三次市ホームペー
ジ（市の業務と政策）↓「募
集告知」↓「せんせいバンク
登録募集」にあります。

○受付期間 随時



○任 用
必要が生じたときに、選考
試験を行います。

❓ 申し込み・問い合わせ先

教育委員会教育企画室
学力向上チーム
〒728-0013 三次市
十日市東三丁目14番25号（三
次市生涯学習センター1階）
☎（0824）6216187
FAX（0824）6216288
✉ kyouiku@city.miyoshihiroshima.jp

三次の話題もりだくさん
「ようこそ! 三次」
放送中

毎週土曜日 午前11:40～
広島テレビ放送



❀子育て相談日のお知らせ❀

身体計測・離乳食・食事・歯・育児相談など気軽にご相談ください。
また、友達作りに来てみませんか？



◎対象者：三次市内に住所のある乳幼児とその保護者

日にち	時間	開催場所
1月16日(月)	13:30~14:30	吉舎保健センター
1月18日(水)	10:00~12:00	みわ保健センター
1月24日(火)	9:30~11:30	三次市福祉保健センター
2月6日(月)	13:30~14:30	みらさか福祉センター
2月15日(水)	10:00~12:00	みわ保健センター
2月28日(火)	9:30~11:30	三次市福祉保健センター

BCG予防接種

生後3か月を過ぎたら6か月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには、4週間以上の間隔を空けてください。

日時

1月25日(水)・2月15日(水)

13時10分~13時30分

場所 三次市福祉保健センター1階ふれあいホール

対象 市内在住の生後3か月~6か月未満の乳児

パパ・ママスクール

もうすぐ、お父さん・お母さんになる方を対象にパパ・ママスクール(マタニティクラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしておりますので、子育てのノウハウと一緒に学び、体験しましょう！

日時

1月30日(月)・2月27日(月)

13時30分~15時30分

場所 三次市福祉保健センター1階多目的室

対象 妊婦さんとその家族

放課後児童クラブ 入会受付のお知らせ

平成18年4月から「放課後児童クラブ」への入会を希望される方の申込受付を次のとおり行います。所定の申込書に必要事項を記入し関係書類を添えて受付期間内に提出してください。

■ 申込書類の配布

1月16日(月)から

■ 配布場所 すくすく育児支援室(三次市福祉保健センター3階)、さわやか市民室窓口(三次市役所東館1階)、各支所、各児童クラブ

■ 受付期間 1月30日(月)~2月9日(水) 8時30分~17時(土・日除く)

■ 受付場所 すくすく育児支援室、各支所窓口

■ 集中受付日について

日時 1月28日(土)

8時30分~17時

場所 すくすく育児支援室

※受付期間を過ぎて提出された方については、次回(3月中旬予定)の審査対象となります。

平成18年度三次市放課後児童クラブ一覧

小学校区	名称	開設場所	定員
三次	三次小学校放課後児童クラブ	三次小学校	60人
十日市	十日市小学校放課後児童クラブ	十日市児童館	70人
	ちゅうおう児童クラブ	子供の城保育園	50人
八次	八次小学校放課後児童クラブ	八次児童館 八次集会所	70人
	八次ふれあい放課後児童クラブ	八次小学校	35人
河内	河内小学校放課後児童クラブ	河内小学校	16人
栗屋	栗屋小学校放課後児童クラブ	栗屋小学校	16人
神杉	神杉小学校放課後児童クラブ	神杉小学校	25人
酒河	酒河小学校放課後児童クラブ	酒河小学校	16人
和田	和田小学校放課後児童クラブ	和田小学校	16人
布野	布野放課後児童クラブ	上布野老人集会所	25人
吉舎	吉舎放課後児童クラブ	吉舎児童館	25人
三良坂	三良坂放課後児童クラブ	三良坂小学校	25人
三和	三和小学校放課後児童クラブ	みわ総合福祉センター	16人

【放課後児童クラブとは】
保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学校1年生から3年生までの児童に対し、放課後や土曜日、春・夏・冬休みなどの学校休業日に、家庭に替わる生活の拠点として、遊びを中

心とした活動を行い、安全に過ごし、心身ともに健全に育つことを支援する施設です。
詳しくは子育て支援局すくすく育児支援室または各支所へお問い合わせください。

☎問い合わせ先 子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824) 62-6148 ☎(0824) 62-6300 ✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島県から

不妊治療費の
助成を行っています

この事業は、広島県が指定する医療機関において、平成16年4月1日以降に開始した、戸籍上の夫婦間の体外受精および顕微授精の治療に要した費用に対して、1年度当たり10万円を限度として、通算2年間助成するものです。

申請は、治療終了後2か月以内に、住所地を管轄する県保健所（分室）で行ってください。

※2か月が経過した後の申請については受理できませんのでご注意ください。

所得制限などの条件がありますので、詳細は、広島県福祉保健部保健医療総室健康増進・歯科保健室（☎082151313078 FAX082122313573）または、備北地域保健所保健課健康増進係（☎082416315181 FAX082416315190）へお問い合わせください。

不妊専門相談センター
をご利用ください

広島県では、不妊に関する様々な悩みの相談や情報提供を行うため、不妊専門相談センターを開設し、広島大学病院内で相談を受け付けています。

相談は無料で、相談に関する秘密は固く守りますので、お気軽にご利用ください。ただし、特定の医療機関の紹介はできません。

電話相談は、毎週水曜日16時～19時と毎週木曜日17時30分～19時30分（祝日・年末年始はお休み）、専用電話番号は☎082125615610です（FAX兼用）。

面接相談は予約制で、電話相談後に予約を受け付けます。

詳細については、広島県福祉保健部保健医療総室健康増進・歯科保健室（☎082151313078 FAX082122313573）または、備北地域保健所保健課健康増進係（☎082416315181 FAX082416315190）へお問い合わせください。

こんにちは
すこやか保健室です

福祉事務所すこやか保健室
☎ (0824) 62-6232
FAX (0824) 62-6382
✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

冷え性で悩んでいませんか？

冷え性は、特に思春期や更年期の女性に多く見られ、手足が冷たい・夜なかなか身体が温まらず寝付けられないなど、人によって症状もさまざまです。

冷え性には大きく分けて「自律神経失調タイプ」と「血流低下タイプ」があります。自律神経失調タイプの原因としては、ストレス・寝不足・暴飲暴食などが考えられます。血流低下タイプの原因としては、低血圧・貧血・運動不足などが考えられます。

では、「冷えない身体」になるため、また「冷え性」を改善するためにはどうしたらいいのでしょうか。

- ◎運動：定期的に運動をしましょう。運動の時間を確保するのが難しい人は、エレベーターを使わずに階段を利用したり、普段の歩き方に気をつけるようにしましょう。
- ◎服装：温かい服装をしましょう。マフラーは手軽で保温効果が高いので、いつもの服にプラスするとより温かくなります。また、保温性だけでなく、ある程度通気性・吸水性のある素材の服装をしましょう。
- ◎入浴：シャワーだけではなく、ゆっくりとお風呂に入りましょう。
- ◎食べ物：身体の中から温める食べ物を食事に取り入れましょう。体を温める食品には、しょうが・ねぎ・にんにく・根菜類（人参・レンコン・こんにゃくなど）・色の濃い野菜（ほうれん草・広島菜など）・赤身の魚などがあります。

心の健康相談

15190）へお問い合わせください。

ストレス、対人関係の悩み、精神疾患にかかっているのではないか、治療のこと、療養生活のこと、アルコール、薬物依存のこと、認知

症、思春期の悩みなどのある方やその家族に対し、精神科医や精神保健福祉相談員（保健師）が相談を受けけます。

日時 1月17日(火)
13時30分～14時30分
場所 備北地域保健所
相談室

*予約が必要です。
*秘密は厳守します。

❓ 申し込み・問い合わせ先
備北地域保健所
保健課保健対策係
☎ (0824) 6315181
FAX (0824) 6315190



市民無料法律相談

日時 毎月第1・3木曜日 13時〜16時（祝日の場合は、翌日になります。）

場所 三次市十日市西6丁目10番5号 みよしまちづくりセンター
相談事項 民事・刑事・その他の法律相談全般

予約受付 ひとつくり推進室生活相談グループ（電話でも受け付けます。）月〜金曜日 8時30分〜17時15分

※事前に予約が必要です。
※広島弁護士会から派遣された弁護士が相談に応じます。

④ 問い合わせ先
市民生活部ひとつくり推進室
生活相談グループ
☎ (0824) 6216222
☎ (0824) 6312809
✉ hito@city.miyoshi.hiroshima.jp



2月の保育所開放事業

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。気軽に遊びにおいでください。詳しい内容等は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日時	内容	電話番号 FAX
愛光保育所	2日休 9:30~11:30	おやつを作るう!	(0824) 62-2590 (0824) 62-2594
十日市保育所	9日休 10:00~11:30 21日火 9:30~11:30	保育所で遊ぼう 保健師さんと話そう	(0824) 62-3038 (0824) 62-6038
和田保育所	8日水 10:00~11:30	おもちゃを作るう	(0824) 66-2091 ☎・FAX兼用
田幸保育所	16日休 10:00~11:30	冬のあそびって何がある?	(0824) 66-1969 ☎・FAX兼用
川西保育所	3日金 10:00~11:00	“ビーンズカレーをごちそうします”	(0824) 69-2006 ☎・FAX兼用
神杉保育所	3日金 10:00~11:30	豆まき	(0824) 66-1324 ☎・FAX兼用
粟屋保育所	16日休 10:00~11:30	おもちつき大会をしよう	(0824) 62-0170 ☎・FAX兼用
河内保育所	4日出 9:30~12:00	もちつきにおいで!	(0824) 63-0361 ☎・FAX兼用
川地保育所	18日出 10:00~11:30	もちつき大会にいらっしゃい	(0824) 68-2731 ☎・FAX兼用
酒屋保育所	9日休 10:00~11:00	子育てについて話しましょう	(0824) 63-7505 ☎・FAX兼用
君田保育所	23日休 10:00~11:30	小麦粉粘土で遊ぼう!	(0824) 53-2085 ☎・FAX兼用
布野保育所	8日水 10:00~12:00 22日水 10:00~12:00	遊びにおいで	(0824) 54-2612 ☎・FAX兼用
さくぎ保育所	3日金 10:00~12:00	“豆まきをしよう”と“子育て相談”	(0824) 55-2058 (0824) 55-2158
吉舎保育所	22日水 10:30~11:30	一緒に遊ぼう	(0824) 43-2522 (0824) 43-2598
みわ保育所	14日火 10:00~11:00	遊びにおいで	(0824) 52-2009 ☎・FAX兼用
安田保育所	3日金 10:00~11:00	ぱらっぱ豆まき!	(0824) 43-2348 ☎・FAX兼用
八幡保育所	3日金 10:00~11:30	豆まきをしよう	(0824) 43-3341 ☎・FAX兼用
みわ地域子育て支援センター (みわ保健センター)	27日月 10:00~12:00	おやつ作り	(0824) 52-7120 (0824) 52-7121
三良坂保育所 (地域子育て支援センター)	15日水 10:00~11:30	いっしょに遊ぼうね~自然に触れて楽しもう~	(0824) 44-2231 ☎・FAX兼用
こうぬ保育所 (地域子育て支援センター)	15日水 10:30~11:30	おはなし会	(0847) 67-5252 ☎・FAX兼用
みゆき保育園 (地域子育て支援センター)	2日休 10:30~11:30 16日休 10:30~11:30 23日休 10:00~11:00 18日出 10:30~11:30	春を呼び会 作って遊ぼう お店屋さんごっこ〈きりんの会〉 いっしょに遊ぼう~あぶり絵~〈かばさんくらぶ〉	(0824) 62-1388 (0824) 62-1390
子供の城保育園 (地域子育て支援センター)	月・水・金 10:00~12:00 (開催日はお問い合わせください)	遊びにおいでキッズルームへ	(0824) 65-1113 (0824) 65-1115

三次市内商工会
合併促進協議会から

**商工会が
生まれ変わります
名付け親募集**

平成19年4月に、三次市内7つの商工会(甲奴・布野・作木・吉舎・三良坂・三和・君田)が合併し、新しい商工会が誕生します。新商工会にふさわしい優れた名称を募集します。

■募集名称の基準

名称候補は、次にあげる条件の1つ以上に該当する名称であること。

- (1) 三次市が地理的にイメージできる名称
- (2) 三次市の歴史・文化・特徴等を表する名称
- (3) 三次市の地域を対外的にアピールできる名称
- (4) 三次市の商工業者の一体性を醸成しやすい名称
- (5) その他ふさわしい名称

■応募方法

はがき、封書、FAX、Eメール

■応募制限

1人1点限り。

■応募期間

1月10日(火)～1月31日(火)
※郵送による場合は、1月31日(火)の消印まで有効。

■記載内容

新商工会の名称(ふりがな)・名称の理由
応募者の名前(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・郵便番号・住所
※記載内容に記載もれがあるときは、無効となる場合があります。

■賞品について

- 名付け親大賞 1名
名付け親賞 7名
参加賞 10名

❓問い合わせ・応募先

〒729-1421
吉舎町吉舎373-12
三次市内商工会合併促進協議会事務局
担当商工会(吉舎町商工会)
☎(0824)43-1317
☎(0824)43-1417
✉kisa@hntor.jp

または最寄りの市内各商工会

図書館コーナー

1月・2月の行事

行事名(1月・2月分)	日 時	参加対象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 (FAX)(0824)63-2861		
たんぼぼ(1月)	1月14日(土) 14:00～	幼児から
トト口のみきかせ(1月)	1月28日(土) 15:00～	幼児から
このぼんだいすきぶーさんの会(2月)	2月4日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんば(2月)	2月8日(火) 10:30～	幼児から
たんぼぼ(2月)	2月18日(土) 14:00～	幼児から
トト口のみきかせ(2月)	2月25日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎(0824)53-7050 (FAX兼用)		
ばんびのお話し広場(1月)	1月21日(土) 13:30～	幼児・小学生
ばんびのお話し広場(2月)	2月18日(土) 13:30～	幼児・小学生
布野図書館 ☎(0824)54-2112 (FAX)(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」(1月)	1月21日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「空色のたね」(2月)	2月18日(土) 10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 (FAX)(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」(1月)	1月21日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「どんぐり」(2月)	2月18日(土) 10:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824)43-3444 (FAX)(0824)43-7272		
おはなし広場(1月)	1月24日(火) 10:30～	幼児から
古文書入門講座	2月4日(土) 10:00～	一般30人、年1,000円
おはなし広場(2月)	2月28日(火) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎(0824)44-2749 (FAX兼用)		
おはなし会(1月)	1月25日(火) 10:30～	幼児
おはなし会(1月)	2月22日(火) 10:30～	幼児
三和図書館 ☎(0824)52-3739 (FAX)(0824)52-3740		
読書会(1月)	1月18日(火) 10:00～	一般
絵本の広場(1月)	1月28日(土) 14:00～	幼児から一般
読書会(2月)	2月14日(火) 10:00～	一般
絵本の広場(2月)	2月25日(土) 14:00～	幼児から一般
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 (FAX)(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(1月)	1月21日(土) 14:00～	幼児から一般
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(2月)	2月18日(土) 14:00～	幼児から一般

お知らせ

布野図書館が移転します

1月17日(火)(予定)三次市立布野図書館が布野支所内に移転します。新しくなった図書館をこれまで同様ご利用ください。

事業主の皆様へ 給与支払報告書 の提出について

事業主は従業員や雇人（家族等の青色専従者を含む）に対し、金額の多少にかかわらず給与、賃金、賞与等を支払った場合には、支払いを受ける人ごとにその年の支払額やその他必要事項を記入した給与支払報告書を市町村へ提出していただくことになっております。提出が遅れますと、従業員や雇人の方が未申告の扱いをうける場合がありますので、該当者がおられる場合には必ず期限内までに提出してください。

・提出書類 給与支払報告書の総括表および個人別明細書（市区町村提出用）

・提出先 財務部課税室市民税グループ

・提出期限 1月31日(火)

※詳しくは市ホームページ『三次市からのお知らせ』をご覧ください。

電気通信サービス モニター募集

電気通信サービスに関する利用者のご意見やご要望を幅広くお聞かせいただき、今後の電気通信行政に反映させるため、平成18年度電気通信サービスモニターを募集します。

1 応募資格

中国5県にお住まいの電話・インターネットなどの電気通信サービスに関心がある満20歳以上の方で、左記2の活動を行うことが可能な方。ただし、総務省および電気通信事業者に勤務経験のある方並びにその方のご家族を除きます。

2 活動概要

- (1) 総務省が実施するアンケート調査（年2回実施予定）への回答（全員）
- (2) 中国総合通信局が開催するモニター会議（年1回開催予定）への出席（別途出席をお願いする方）

3 委嘱期間

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間

4 募集人員

中国5県で100名（全国で1000名程度）

5 応募方法

はがき、FAX、メールでご応募ください。詳しくはお問い合わせください。

6 募集期間

1月16日(月)から2月20日(月)まで（当日消印有効）

7 謝礼

アンケート調査に御協力いただいた方およびモニター会議にご出席していただいた方に別途謝礼をお支払いします。

8 選定結果の通知

選定の結果、モニターをお願いする方には、3月末日までにその旨を通知します。

② 応募・問い合わせ先

〒730-0879
広島市中区東白島町19-36
中国総合通信局
電気通信事業課
☎(082) 222-1337
☎(082) 502-1815
✉ chugoku-monitor@fntsumu.go.jp

クリーンセンターから



② 問い合わせ先
市民生活部資源リサイクル室
☎(0824) 66-3449 ☎(0824) 66-3168
✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

「資源とごみの 収集日」について

平成17年3月にお配りした「資源とごみの収集日」（A4サイズ1枚もの）は、毎年配布するものではありません。引き続きご利用ください。

各種補助金について

三次市では、次のような補助金制度がありますのでご利用ください。

生ごみ処理機購入費補助金

生ごみを減量化し、堆肥化する生ごみ処理機・コンポスト機器全般をご購入の際に、購入金額の1/2を補助（1世帯1台限り、補助限度額

2万円）

一般廃棄物集積場（ごみ集積所）整備事業補助金

おおむね10戸以上が共同で利用するごみ集積所の設置を行う場合に、その建設費用（または購入費用）の1/2を補助（補助限度額10万円）

直接持込の際の 分別について

三次環境クリーンセンターに直接搬入される場合、受付で分別の確認・指導をさせていただきます。近、作業場に持ち込んだ後に分別しようとしていたり、ダンボール箱などに入れて持ち込まれ中身が確認できない状態があったりして困って来ます。きちんと分別をして来られる皆さんにご迷惑をおかけします。ごみ集積場に出される時と同じように、分別してから搬入してください。

なお、平成18年度から、事前に分別ができていない場合は、原則として受入れをお断りさせていただきます。

ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

広島県立林業技術 センター研究発表会

森林・林業・木材に関する試験研究成果や内容について、広く県民の皆さんにご理解いただき活用してもらうため、研究発表会を開催します。

多数の方のご来場をお待ちしています。

日時 1月24日(火)

13時～16時

場所 みよしまちづくりセンター

*入場は無料です。事前申し込みは必要ありません。

❓問い合わせ先

広島県立林業技術センター

企画情報部

☎(0824)6317101

☎(0824)6317103



訓練生募集のお知らせ

広島県立三次高等技術専門校では、次のとおり平成18年4月入校の訓練生を募集しています。

募集内容

訓練科目	定員	訓練期間	区 分	選考方法
自動車整備科	20名	1年	18歳以上の人でおおむね30歳までの人	国語・数学 面接
建築科	20名	1年	おおむね30歳までの人	
エクステリア左官科	10名	1年	45歳までの人	
溶接技術科	15名	6か月	特別な制限はありません	適性検査 面接
OA事務科	20名	6か月		

受け付け及び選考日程

応募受付期間	1月6日(金)～2月16日(木)
選 考 日	3月2日(木)・3月3日(金)
合格発表日	3月14日(火)
入校手続き日	3月17日(金)
入 校 日	4月7日(金)

応募用紙の提出先

公共職業安定所または三次高等技術専門校

在学中の特典

- ①授業料は無料です(入校時に教科書等の経費として3～7万円程度必要です)。
- ②雇用保険受給者等でハローワーク(公共職業安定所)の指示によって入校した人には、訓練修了日まで諸手当が支給されます。詳しくはハローワーク(公共職業安定所)にお問い合わせください。

応募書類

応募用紙は公共職業安定所または三次高等技術専門校においてあります。

❓問い合わせ先 広島県立三次高等技術専門校

〒728-0014 三次市十日市南六丁目14-1 ☎(0824)62-3439 ☎(0824)63-6888

講座名	期 間		時 間	類 型	受 講 料(会員) (一般)
Access 基礎(昼)	2/6～2/10	月・水・金	13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込)
					10,000円(//)
Word & Excel コース	2/3～3/28	火・金	18:30～20:30	20	13,000円(テキスト代込)
					15,000円(//)
表計算受験準備コース	2/13～3/13	月・木	18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代込)
					11,000円(//)
JW-CAD コース(昼)	2/18・19	土・日	9:00～17:00	20	10,000円(テキスト代込)
					12,000円(//)
Excel 基礎(昼)	2/20・22・24	月・水・金	13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込)
					10,000円(//)

時間は変更になる場合があります。

広島北部地域職業訓練センター
訓練講座等のご案内

- 定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ先 ☎・☎(0824)62-8500
- ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>

主な行事

2月

- 県立みよし公園 (四拾貫町)
☎ (0824) 66-3366 ☎ (0824) 66-3370
<http://miyoshi-park.jp/>
4日(土)・5日(日) ソフトテニス国体少年女子強化合宿
11日(土) 第50回三次市小学生交歓バレーボール大会
12日(日) バレーボール指導者研修会
第4回フレンドパークゴルフ大会
18日(土) 第10回三次インドアソフトテニス大会 (ジュニアの部)
19日(日) 第10回三次インドアソフトテニス大会 (一般の部)
松江工業高等専門学校入学試験
21日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
24日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
25日(土) フットサル大会
- 広島県立歴史民俗資料館 (小田幸町)
☎ (0824) 66-2881 ☎ (0824) 66-3106
4日(土)~26日(日) 「世界遺産写真パネル展」
11日(土) 歴風トーク第4回「入門・須恵器の実測」
18日(土) ふどきの丘体験教室第7回
「こふんの森たんけんー野鳥かんさつー」

三次市文化会館利用中止のお知らせ

三次市文化会館ではアスベスト除去工事のため、誠にご迷惑をおかけしますが、次の期間について利用を中止させていただきます。

利用中止期間 1月9日(月・祝)~2月28日(火)

なお、2月13日(月)~2月19日(日)の期間は、事務室も閉鎖しますので、職員が不在となります。

この期間の文化会館利用予約などのお問い合わせは、下記までお願いします。

- ☎ 問い合わせ先 自治振興部まちづくり推進室
文化・国際交流グループ
☎ (0824) 64-0092 ☎ (0824) 64-0096
✉ machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

産業別最低賃金が改正されました

金額及び発効日は下表のとおりです。

産業別最低賃金	時間額	発効年月日
製鉄業、鋼材、鋳鉄物、可鍛鉄製造業、その他鉄鋼業	777円	平成17年12月17日
建設用・建築用金属製品、その他金属製品製造業	755円	平成17年12月31日
一般機械器具製造業	758円	平成17年12月17日
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品、デバイス製造業	715円	平成17年12月17日
自動車・同附属品製造業	743円	平成17年12月31日
船舶製造・修理業、船用機関製造業	780円	平成17年12月17日
各種商品小売業	734円	平成17年12月31日
自動車小売業	741円	平成17年12月31日

上記産業別最低賃金の適用のない業種については、

広島県最低賃金 時間額 649円 (平成17年10月1日発効)

が適用となります。

- ☎ 最低賃金についてのお尋ね先は、 広島労働局 賃金室 ☎ (082) 221-9244
三次労働基準監督署 ☎ (0824) 62-2104

人口の動き 1月1日現在 ()は対前月比 人口総数61,102人 (-5人) 男28,952人 (-9人) 女32,150人 (+4人) 世帯総数23,783世帯 (±0世帯)	12月の気象 降水量135.0mm 平均気温0.9℃ 最高気温10.3℃(1日) 最低気温-5.0℃(18日) <small>〔広島気象台 三次地方〕 観測所資料による</small>	ハローワーク三次の求人・求職状況 (11月分) 月間有効求職者数964人 月間有効求人数1,577人 月間有効求人倍率1.64倍 求人募集・仕事の相談はハローワークへ! ☎ (0824) 62-8609 ☎ (0824) 62-1859
--	--	---

交通事故多発予報

2月

警報日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日
2月14日(火)

北部ブロック警報日 2月2日(木)

路線別注意報日 R54 2月19日(日)

県下一斉警報日 2月28日(火)

2月7日は北方領土の日です

政府は、2月7日を「北方領土の日」と定め、国を挙げて北方領土返還要求運動を進めています。

2月7日は、1855年(安政元年)に日魯通好条約が調印された日です。歯舞群島・色丹島・国後島および択捉島の、いわゆる北方四島がわが国固有の領土として、国際的にも明確にされた日です。

しかし、戦後60年を経た今日、全国民の悲願にもかかわらず、未だに返還は実現されていません。

私たち一人ひとりの声を結集し、みんなで協力し合って北方領土の早期返還を実現させましょう。



くせになる味 君田の葉わさび



▲松本タツコさんのビニールハウス。わさびの葉は1枚1枚手作業で摘み取ります。

▲左の皿は葉わさびの茎の酢漬け、右はもろみ漬け

わさび漬け誕生まで ～「みどりグループ」の活動～

昭和55年 野菜栽培と山菜の有効利用を研究するグループとして発足。農業生産の向上・農家生活の改善を図りながら、地域特産物を育成強化することを目的に活動。

君田の伝統ある沢ワサビを、他産地に先駆けてハウス栽培に挑戦し、葉ワサビの生産技術の定着を図る。

昭和58年 葉ワサビの辛味の持続保存や昔ながらの“もろみ味噌”のうまみ作りにも苦慮し、試行を重ね独創的手法を編み出す。

昭和59年 全国的にも例がないと思われる「もろみ味噌漬け」を商品化。



▲製品は愛情こめて袋詰め。贈答用にも喜ばれています。

君田町の歴史ある特産品「わさびのもろみ漬け」。これは昭和59年、当時の君田村農協の指導により、他産地に先駆けて沢わさびをハウスで栽培する生産技術を習得し、産品開発の研究を重ね誕生したものです。その後も商品開発に取り組み、現在はキャラ・粕・酢・しょうゆ、そしてもろみの5種類です。皆さんは、何味がお好みですか？

お正月料理で胃腸が疲れ気味のこの時期、奥深い味のわさび漬けをぜひご賞味ください。君田の道の駅「ふおレスト君田」など、市内各地で好評販売中です。

連絡先
みどりグループ
(代表 松本タツコ)
☎・FAX(0824) 53-2602

編集後記

年があらたまりました。毎年このことですが、今年こそはいい年にしようと思えます。

昨年末は、昭和38年以来の豪雪でした。気象庁の予報ではこの冬は暖冬と予報されていたとか。雪により被災された皆さんにはお見舞い申し上げます。

ところで、受験生の皆さんにはこの時期大切な時期を迎えておられますね。体調を整えてこれまで培ってこられたものを、十分発揮できるように頑張ってください。

暖かい春が、必ずやってきます。待ち遠しいですね。㊦

今月の表紙

三次市四季の花椿(冬)

三次市では昨年、市民の皆さんからいただいた応募作品の中から、市の「鳥・花・木」とあわせて、市民の皆さんが身近に感じる花、育て広げていける花である「四季の花」を制定しました。冬の花は椿。赤い椿の花言葉は「謙遜」「高潔な理性」など。寒さの中で鮮やかに咲く椿には力強い生命力を感じます。